経歴

むらかみ　みき
村上　美樹

自分自身や他者の個人的な経験や記憶に焦点を当て、それらの忘却や物の廃棄に対する抵抗と愛着を軸に展示空間を構成する。近年は、自身の認知特性に起因する「美術との物理的な距離」を起点に、触覚や対話を通じて他者との共存範囲を測り直すことで、鑑賞者と相互作用が起こり、体験が拡張される「記憶の場」となるような作品の制作、発表を行っている。
https://murakamimiki.com/

1994年　秋田県生まれ
現在 京都市在住
制作場所としてHAPSスタジオを利用

2019　京都市立芸術大学美術研究科彫刻専攻修了
2017　京都造形芸術大学総合造形コース卒業

個展
2025 滞在報告展『山のなかで吹き、夜明ける民話』(由利本荘市文化交流館カダーレ、由利本荘市、秋田)
2025 滞在報告展『南観光旅行記』(三和進駐基地 SanHo Lab、台南区、台湾)
2021 天理市滞在制作成果発表展『オブジェクトの声を聞く旅に出ること』（Art-Space TARN、天理）
2017 MAGAZINE×kumagusuku presents キョウトニイッテキマシタkumagusukuブースにて『A piece for cake in HYAKKETSU.』（JR京都伊勢丹、京都）
2016 『とりとめのないもの』（ギャラリーマロニエ、京都）

グループ展
2026 まなざしと縁(京都芸術大学付属博物館 芸術館、京都)
2025 旅する練習のための練習(アンテルーム九条、京都)
2025 国際的非暴力展 #SUM_MER_2025(京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA、京都)
2024 国際的非暴力展 #W_INTER_2024(京都市立芸術大学、京都)
2022 若手芸術家支援企画『愛着再考』(神戸アートヴィレッジセンター、神戸、兵庫)
2022 村上美樹とフベンの生活圏を広げる展示「手が６本」（棒/VOU、京都）
2021 アーティスト・イン・レジデンス プログラム2021 “invisible connections”
レクチャーパフォーマンス「光が痕跡となって山にとまる」アーカイブ展示（国際芸術センター青森、青森）
2021 ALLNIGHT HAPS 2020企画 「翻訳するディスタンシング」（東山 HAPS、京都）
2020 副産物産店×村上美樹展（下京青少年活動センター、京都）
2020 道にポケット(京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA、京都)
2019 京都市立芸術大学作品制作展 (京都市立芸術大学、京都)

2019 群馬青年ビエンナーレ2019（群馬県立近代美術館、群馬）
2018 大彫刻フェア(元・崇仁小学校、京都）
2018 ARTIST FAIR KYOTO(京都文化博物館、京都）
2017 集団__展示 (コーポ北加賀屋/千鳥文化B棟、大阪)
2016 ULTRA ×ANTEROOM Exhibition (ホテルアンテルーム、京都）
2016 36.5℃-生々しい体温-”（ARTZONE、京都）
2015 ULTRA AWARD 2015 （ギャルリオーブ、京都）
2015 “Where We Were” （ARTZONE、京都）
2012 ゼロ展2012 AWARD Exhibition(3331 arts chiyoda、東京）

イベント
2021 OBJECT（京都岡崎 蔦屋書店、京都）
2021 Art Drops（スピニングミル、堺市、大阪）
2020 オンリーホーリーストーリーズ(BnA alter Museum、京都）
2020 OBJECT（ホテルアンテルーム、京都）
2019 OBJECT（京都岡崎 蔦屋書店、京都）

受賞
2019 京都市立芸術大学作品制作展 オリジン賞
2012 ゼロ展2012 大賞

滞在制作
2025年8月 由利本荘市 プロモーション会議 ゆりFUNアート企画 ゆりほんAIR2025
2025年2月〜3月 一般社団法人HAPS支援 アーティスト・イン・レジデンス台湾 共催:絶対空間AIR
2021年10月〜11月 国際芸術センター青森 アーティスト・イン・レジデンスプログラム2021
2020年10月〜2021年1月 天理市アーティストインレジデンス

プロジェクト
2019 旅する地域考2019夏編（鹿角/秋田)

更新日：2026年7月17日